



城陽おひさまプロジェクト neWs

第49号 2022年2月1日 NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会
0774-55-4190 <http://jyoyonokai.sakura.ne.jp>

応・援・し・ま・す！ 省エネ・脱炭素社会実現

白熱電球とLED電球の無料交換会

申込み始まる、先着100人 締切は15日

2月27日(日) 1時30分から 青谷コミセン

地球温暖化防止は待たなし！足元から脱炭素に取り組んでいただこうと、昨年文化パーク・市民プラザを会場に白熱電球とLED電球の交換会を開催しましたところ、大好評のうちに100個のLED電球を白熱電球・蛍光灯あわせて150個以上と交換することができました。

家庭の白熱電球をLED電球に交換することで「約85%も消費電力を抑える」(広報「じょうよう」2020年7月1日号)ことができ、それだけCO₂を削減、家計も電気代の削減に貢献できたこととなります。

青谷コミセンは青谷駅下車0分

今年の会場は青谷コミセンです。ご家庭にある白熱電球(電球型蛍光灯 OK)を1個以上お持ちください、切れていてもかまいません、40W又は60W相当のLED電球1個(26口金)と無料で交換の企画(一人1個)。この機会にご家庭の省エネ・脱炭素社会実現への一歩としてください。

新型コロナ対策として事前申し込み、先着100名様交換です。

青谷地域やそのご近所にお住まいの方、ぜひおいで下さい。

広報「じょうよう」2月1日号に交換会のお知らせが掲載されています。また、青谷地域に重点的に配布している料金受取人ハガキ付きチラシも同封しています。コロナ禍での申し込みが簡単にできるように今回の交換会用に作成しました。申し込みにお使いください。このチラシは青谷コミセンや梅工房にも置いてあります、青谷地域のお知り合いにご案内してください。

☆日時 2月27日(日) 1時30分から (1時25分開場 グループ順に交換)

☆場所 青谷コミセン 3F 集会室 (JR山城青谷駅、徒歩0分)



・新型コロナ感染対策として三密を避けるためグループごと20名様の交換としています。

- ①グループ 1時30分～2時
- ②グループ 2時～2時30分
- ③グループ 2時30分～3時
- ④グループ 3時～3時30分
- ⑤グループ 3時30分～4時

なお、青谷コミセンは駐車場に余裕がありません、なるべく徒歩・自転車などでおいで下さい。

<LED電球100個の節電力は4kW/hソーラーパネル3軒分>

昨年の交換会の紹介記事でも書きましたが、LED電球100個を白熱灯と交換することにより、計算上は年間12000kWh以上の節電となり、電気料金は30万円以上の節約となります。CO₂の排出量は5.6tカットとなり、地球環境にもお財布にもやさしい取り組みとなります。

また、節電量12000kWhは4kWの太陽光発電設備を3軒の屋根に設置したのと同じ効果です。



40W相当のLED電球1個、年間の節電量は約91kWh、料金は約2200円の節約、42キログラムのCO₂カット。60W相当のLED電球のそれは約135kWh、約3300円、62kgのカットとなります。一日8時間、年間360日使用したとしての試算値です。

昨年2月14日の交換会スタッフ

回収された白熱灯や蛍光灯、150灯以上
(2021.02.14)



周りの人に交換会へのご参加・事前申込のお声掛けをお願いします。

- *同封の料金受取人払ハガキ付きチラシはマキノデンキ・文パル市民活動支援センター・ぱれっとJOYO・青谷コミセン・梅工房他にも置いています。ご活用ください。
- *27日から「まん延防止重点措置」が発令されました。2月20日までとなっていることや会場が使用できることから交換会は実施します。しかし、感染のさらなる拡大などの事情により開催が出来ないなどの場合は本会ホームページなどでお知らせします。

<蓄電池の電話売込みが盛んですが・・・>

蓄電池を付けませんかとの電話勧誘が今年に入ってもしきりにされているようです。電話だけでなく自宅へ伺いたいと問いかけもされているなどの例があります。会員さんから、どのように応えてよいものかなどの問い合わせが寄せられています。

「会」としては、現時点での蓄電池の経済効率では購入価格を上回るとはかなり困難と感じていると先にお伝えしています。この見解は現在も変わりません。今時点での設置にあたっては自宅の再エネ電気だけで暮らしたい、少しでも原発由来の電気は使いたくないなど、各個人の生活スタイル・ポリシーが設置の大きな要素になると思われます。もちろん、施設や団体では災害時の停電に備えたい、補助制度を活用するなどの目的がはっきりしている場合は、設置自体に大きな意味があると思います。しかし、「蓄電池を付けると電気代がお得」等の宣伝文句は要注意と思います。しっかり、何故つけるのかを考え、検討しましょう



ドイツで昨年末に 3 基の原発が営業を停止

残る 3 基七年内に停止、全廃に

ドイツは「脱原発」を着々と進めています。メルケル政権時代に福島原発事故を教訓にいち早く原発全廃を決めたドイツ政府は原発の負の側面を直視し、再生可能エネルギーの普及に力を注ぐ方向に転換。17基あった原発を段階的に廃止する法律を制定、そのルールにのっとり昨年当初に残っていた原発は6基、ドイツ全体の発電量の14%を占めていました。その内の半分、3基を昨年末に停止しました。



ドイツのグンドレンミンゲン原発
(2021年2月26日撮影、/AFP)

この原発も他の2基とともに昨年末に営業を終え、廃炉の作業に移っています。

12月に発足したシュルツ政権は、メルケル時代の脱原発の方針を引き継いだわけですが。さらに「脱石炭火力のペースも前政権より速め、電源に占める再生可能エネルギーの比率を現状の40～50%から30年までに80%に上げる方針」(朝日)と報じられています。

残る3基の原発、イザールII原発・エムスランド原発・ネッカーヴェストハイムII原発も2022年末、つまり今年12月には運転を停止し、ドイツは世界で初めて原発を民主主義的に政治の力で廃止した国となる予定です。石炭火力の廃止も先進的な取り組みを行っており「グロウンデ原発のある地区選出の与党・社会民主党のヨハネス・シュラプス連邦議会議員(38)は・・・中略・・・『原発と石炭火力を同時にやめていくのは野心的だが、できる。ドイツは他国の手本になるだろう』」(朝日)と語っています。

<EU、原発を気候危機を理由に評価、ドイツなど反発>

欧州連合(EU)は気候危機の「当面の対策」と断り書きを付けながらも原発は脱炭素社会のエネルギー源として認めようとの草案を提案しています。これは電力の70%を原発に依存しているフランスやエネルギーを他国に依存する割合が高い国々の思惑が大きく動いていると思われる。もちろんドイツはこれには反対を表明、シュテフィ・レムケ(Steffi Lemke)環境相はドイツのマスコミにこの案は「間違い」(AFP)だとしています。

<日本でも小型原発導入の動き>

日本では昨年首相に任命された岸田氏が「新しい資本主義」なるものを唱え始め、「原子力の活用」が盛り込まれています。また、経団連の戸倉会長は年末のスピーチで「将来を見据えて、小型モジュール炉(SMR)の開発などにも取り組まなければなりません。」と小型原発の導入をすすめる方向を打ち出しています。

私たちは福島原発事故を契機に原発のない安全・安心な暮らしを目指して活動をしています。小型であっても原子力の危険性に変わりはありません、再稼働にも新しい原発の建設にも反対です。これからは京都・日本・世界の仲間と手をつなぎ、原発のない安心で発展する社会へささやかですが活動を続けていましょう。

改訂 2021年11月卒FIT電力買取可能な電力会社一覧情報(関電エリア)

「省エネドットコム」, 「エネチェンジ」情報, 「エコ発蓄電池 IHP」, 各新電力HPより

事業者	買取価格	条件、連絡先
関西電力	8円	06-6441-8821
出光昭和シェル	8.5円 10.5円	0520-03-6789 10.5円は出光昭和シェルの電気プランへの加入が必須
エバーグリーン㈱ eco電力	9.5/10円 8円 9円	10円はエバーグリーン <small>®</small> の電気プラン加入が必須 0120-613-700 9円はeco電気の電気プランに加入が必須 0120-325-155 指定の蓄電池導入なら5年間10円買取
NTTスマイルエナジー	8.4円	0120-200-565
大阪ガス	8.5/9/9.5円	9円・9.5円は大阪ガス電気プラン加入が必須 0120-000-555
コープこうべ	8.5/9円	組合員限定 0120-55-8788 9円はコープ電気契約が必須
㈱グローバルエネルギー	8円	0120-91-9211
JXTGエネルギー (ENEOS)	10円	2021年月以降より、新たな価格設定。 0120-08-8704
㈱スマートテック	10円	0120-030-317 9~18時(土日祝日除く)
スマリンでんき	11円	住友林業の家のオーナー、住友林業ホームテックで 太陽光設置が必須 https://clubforest.com/ 03-3214-3256
生活クラブエナジー	8円	生活クラブでんきへの加入が必須 0120-112-075
積水ハウス㈱	11円	積水ハウスのオーナーのみが対象 06-6440-3021
積水化学工業㈱	9円(太陽光パネルのみ所有) 12円(太陽光パネルと蓄電池所有)	セキスイハイムのお客様対象 0120-234-816
ダイハウスでんき	10円 11.5円 22円	ダイハウス電気プラン加入が必須 11.5円はダイハウスグループオーナーが対象 22円蓄電池購入者対象、2年目以降11.5円 0120-629-755
全農エネルギー㈱	8.5円	03-6630-8830
豊田通商	9.5円	トヨタホームオーナー対象 窓口 ㈱グローバルエンジニアリング 092-692-7547
V-power & & ㈱トラスバンク	寄附	卒FIT電力を寄附すると地域特産品や感謝券をもらえる。 V-power03-3458-4745 トラスバンク03-5489-3933
ならコープでんき	10/11/12円	組合員またはコープでんき契約者対象 0743-68-3400
はりま電力	9/12/15円	12円ははりま電力の電気プラン加入が必須 079-272-5600 15円ははりま電力の提携先アロハガスの契約が必須
藤田商店	11円	標準11円、ガスセットプランは14円 0120-977-076
へーベル電気 (旭化成ホームズ)	10/12円	旭化成へーベルハウス居住者用。蓄電池購入の方は12円 03-6899-3010
丸紅ソーラートレーディング	10/14円	14円はシャープ製蓄電池購入者が対象 03-3282-4001 寄付して地域返礼品をもらう地域応援プランもある。
ミサワでんき	10円	ミサワホームオーナー、リホーム契約者が対象 窓口 ㈱グローバルエンジニアリング 092-692-7547
ミツウロククリーンエネルギー みんな電力	8/9円 8円	8円は基本、9円はミツウロクでんき利用者対象 0120-326-230 買取量に応じて応援した企業・団体よりお礼品やクーポン券 がもらえるプランもあり WEB申込
シン・エナジー㈱	8.5円	0120-093-109
ハナニック㈱	13/14/15/16円	単価は設備購入等で異なる。 0120-878-709
Loopでんき	6~7円	03-4577-9001
和歌山電力	10円	073-488-1376
坊ちゃん電力	9/10/11/12円	坊ちゃん電力購入者は11円、蓄電池購入12円 0800-777-1414
一条工務店	11円	HPより、問合せ
伊藤忠エネクス	8円	03-4233-8049
たんたんエナジー	10円	0773-45-3061

* 買取申込等は大半がWEBによる手続きになります。

NPO法人市民共同発電をひろげる城陽の会 0774-55-4190



本会のQRコードです。スマホなどをかざすと本会ホームページを閲覧することが簡単にできます。お試してください。 NPO 法人市民共同発電をひろげる城陽の会

連絡先 0774-55-4190 e-mail bnkmf858@kcn.jp